

「待ち行列」研究部会 経過報告

01602570 東京理科大学 宮沢 政清 MIYAZAWA Masakiyo
01605320 筑波大学 牧本 直樹 MAKIMOTO Naoki

1. はじめに

待ち行列研究部会は、昭和59年4月から常設部会として活動を続けている。ここでは、1998年4月から1999年7月までの活動状況を報告する。

2. 月例の活動状況

1998年度以降も、原則として毎月1回、第3土曜の午後14:00～16:30に東京工業大学本館において開催してきた。内容は、以下の通りである（*は講演者）。

第135回 1998年4月18日、出席者27名
(1)「単純マネジメントゲームモデル：生産待ち行列モデルの経済的トラフィックとバッファ設計について」松井 正之（電気通信大学）

(2)「On the relationship between queue lengths at a random instant and at a departure in the stationary queue with BMAP arrivals」滝根 哲哉（京都大学）、高橋 敬隆*（NTT）

第136回 1998年6月20日、出席者24名
(1)「A mixed event-driven and periodic measurement system with its performance」河西憲一*、高橋敬隆（NTT）
(2)「A Buffer-Inventory-Based Dynamic Scheduling Algorithm for Multimedia-on-Demand Servers」Huanxu Pan*（NEC Corporation）、Lek. H. Ngoh（Institute of Systems Science, Singapore）、Aurel A. Lazar（Columbia University）

第137回 1998年7月18日、出席者23名
(1)「時間指定通信におけるリソース管理に関する諸問題」横谷哲也（三菱電機）

(2)「F-netにおけるルーティング方式とその性能評価」大原久樹*、高橋敬隆（NTT）

第138回 1998年9月19日、出席者26名

(1)「Optimal Mobile Management for Personal Communication Systems」李頡*、亀田壽夫（筑波大学）

(2)「M/G/1/K Queues with a Smart Machine」馬場裕（横浜国立大学）

第139回 1998年11月21日、出席者24名

(1)「吸収過程」中塚利直（東京都立大学）

(2)「Controlled Markov Set-Chains について」蔵野正美（千葉大学）

第140回 1998年12月19日、出席者26名

(1)「Queue length distribution in a FIFO single-server queue with multiple arrival streams having different service time distributions」滝根哲哉（京都大学）

(2)「GI/GI/1 行列の加法的汎関数の漸近的行動 -再生過程に関する確率積分の収束-」山田敬吾（神奈川大学）

第141回 1999年2月20日、出席者25名

(1)「Stochastic Counterpart 法による生産システムの最適化」山下英明*（東北大学）、石塚陽、Z. Heng（上智大学）

(2)「コンピュータシステムの自動スリープ機能を設計するための統合化モデル」岡村寛之（広島大学）

第142回 1999年4月17日、出席者26名

(1)「大規模網における ABR レート制御アルゴリズム」川原亮一*、小沢利久（NTT 研究所）

(2) 「MAPを入力過程として持つM/G/1型マルコフ連鎖のスペクトル解析」西村彰一 (東京理科大学)

第143回 1999年5月15日, 出席者26名

(1) 「Smoothed perturbation analysis of a G/G/1/ ∞ queue with multiple server vacations」高木孝幸(京都大学), 三好直人* (東京工業大学)

(2) 「到着過程に従属するサービスをもつBMAP/SM/1待ち行列」町原文明(東京電機大学)

第144回 1998年7月10日, 出席者27名

(1) 「Loss Formulae for a Cellular System with Mobile Subscribers in Light Traffic」山崎源治(東京都立科学技術大学)

(2) 「セルフサイジング技術のGMN-CLへの適用システム開発と有効性検証実験」高野正次*, 森岡康, 長谷川治久(NTT), 森川大輔(NTTアドバンステクノロジー), 谷川真樹(NTT)

3. ワークショップ

1999年6月に, (社)電子情報通信学会情報ネットワーク研究会と共催で初めてのワークショップを開催した. 理論解析から, 実際のシステム設計まで幅広いテーマで講演が行われ, 双方の参加者にとって非常に有用な情報交換の場となった. 是非, 今後とも続けていきたいと考えている.

ワークショップ

日時: 1999年6月18日 10:30~17:00

場所: NTT DoCoMo R & D センタ プレゼンテーションホール

出席者: 52名

(1) 「次世代ネットワークにおける回線/パケット位置登録エリア構成法」盛田秀雄・斉藤祐吉 (NTT 移動通信網)

(2) 「ホストの移動を支援するプロキシサーバの提案と評価」冬瓜 成人・秋山 裕之・笠原 宏 (東京電機大学)

(3) 「広域ネットワークサービスプラットフォームにおける広帯域ワイヤレスアクセスアーキテクチャの設計」村山 純一・村井 高明・原 博之・名倉 正光・梅比良 正弘 (NTT)

(4) 「離散時間 M/G/1 型待ち行列の稼働期間モーメント計算アルゴリズムの提案とその応用」島田洋・山村健・太田能・森井昌克 (徳島大学)

(5) 「自律分散ネットワークにおける資源割当モデル」橋田 温 (筑波大学)

(6) 「シミュレーションによる稀少事象推定のための測度変換アルゴリズムについて」三好直人 (東京工業大学)

(7) 「A diffusion approximation for Branching Poisson input queueing system with application to teletraffic server performance」高橋敬隆・河西憲一 (NTT)

(8) 「On optimal parameters in a mixed event-driven and periodic measurement system」河西憲一・高橋敬隆 (NTT)

4. おわりに

待ち行列研究部会では, 待ち行列理論とその応用に關心のある方の参加を歓迎しております. お問い合わせ等は, 主査・幹事までお願いいたします.

主査 宮沢政清 (東京理科大学)
Tel: 0471(24)1501 (ext.3307)
E-mail: miyazawa@is.noda.sut.ac.jp

幹事 牧本直樹 (筑波大学)
Tel: 03(3942)6874

E-mail: makimoto@gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp